

# ひろしまけん 交通指導員だより

2009.6  
第2号

発行：広島県  
環境県民局  
交通安全対策室

## ☆交通指導員活動状況☆

～福山市交通安全教育専門員～

「道路に飛び出さない」  
「信号をまもる」  
「道路で遊ばない」



4月のとある晴れた日、入学したばかりの児童の元気な声が福山市の交通公園（メモリアルパーク）で響き渡っていました。福山市には「交通安全教育専門員」とよばれる職員が5名所属されており、4月から夏休みにかけては、新入学児童や小学校の全児童、秋は高齢者や中学生などを対象にして、ほぼ毎日、年間を通して交通安全教室を行っています。

その日は、交通公園では擬似交差点や信号を活用して、信号や標識の見方、横断歩道や線路の渡り方、交通安全旗の振り方などを一人ひとりの児童に体験させながら、すぐに実践できる交通マナーを教えていました。

午後は福山市内の小学校で交通安全教室を行いました。寸劇では小学生に扮し、手作りした車やブロック塀などを用いて、登下校中や日常で起こりうる危険な場面を再現しました。その危険を回避するためには？「ちゃんと見る！」など児童から発言をしてもらいながら行いました。

5人の専門員さんたちは、「交通安全教育を行っても、すぐに効果が現れるわけではありません。けれど、一人一人の命を大切に、悲しい事故が一件でもなくなっただけでも、という思いを持って、5人がひとつになり日々の教室を行っています。」と話されました。平成20年中の福山市における子どもの負傷者は約四百人でした。子どもたちが事故に遭わないためにも、ますますの活躍が期待されます。

♪交通指導員の皆様の活躍を取材させてください！  
♪活動日程をご連絡いただければ、調整のうえ取材させていただきます！



この欄では、指導員さんの日々の活動内容や活動を通じて感じていること、交通安全に関することや他の交通指導員への質問などを募集しています！

## やってみよう！講習

- テーマ：交差点における自転車の安全走行ねらい
- ① 交差点を走行するときに起こる様々な危険を理解し、危険予測の大切さを学びます。
- ② 交差点の走行の決まり（図3二段階右折、図4大回り右折）を知り、安全な走行方法を学びましょう。

展開例（室内での話し合い）			
時間	学	習	活
30分	① 交差点での事故経験者又はヒヤリ体験者から話を聞き、その話を基にどのような問題があるか、話し合う。	② 交差点の他車の動きはどうであったか。	③ どのような右折（左折）をしたか。
30分	④ 走る速さはどのくらいだったか。	⑤ 信号の状況はどうであったか。	⑥ 安全確認はどうであったか。
30分	⑦ 絵図（図1・2）を用いて、交差点での車の動きと予想される危険について話し合う。	⑧ ①の交差点を直進するときや右折するとき、危険の違いがあるか。	⑨ それぞれの場合の安全確認は、どうしたらよいか。

### ○ 留意事項

- ① 交通事故の経験者やヒヤリ体験者をあらかじめ探しておきましょう。いない場合は、警察署等で聞いて事例を集め、リーダーが解説しましょう。
- ② 交差点の渡る方向により、車の走行の方向が異なることに気づかせ、安全確認もそれによって異なることを指導しましょう。

図1

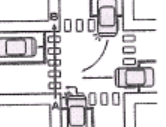


図2

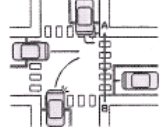


図3

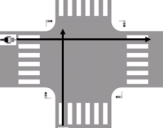
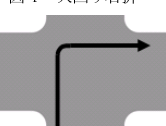


図4



# 「広島県夏の交通安全運動」

実施期間 七月十一日(土)～二十日(月)



## 広島県 夏の交通安全運動

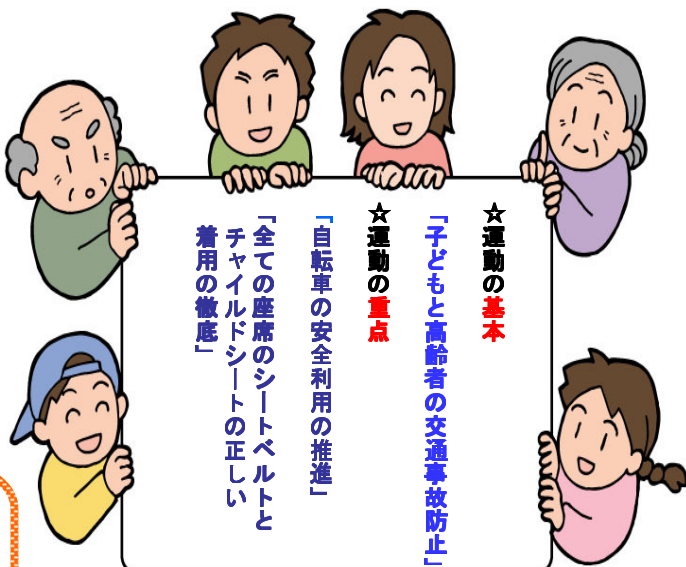
平成21年7月11日(土)～20日(月)

子どもと高齢者の交通事故防止

自転車の安全利用の推進

全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

広島県・広島県警、広島県教育委員会、(財)広島県交通安全協会、広島県交通安全活動推進センター



★運動の基本

「子どもと高齢者の交通事故防止」

★運動の重点

「自転車の安全利用の推進」

「全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底」

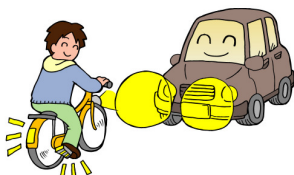
チャイルドシート・シートベルトは命綱。正しく着用!!



子ども・高齢者には、気配り運転・思いやり運転!!



自転車も車の仲間。交通ルールを守って安全運転!!



ふって参加ください!

### 夏の交通安全キッズパレード

7月10日(金) 午前10時30分から

広島県民文化センターで出発式

午前11時ごろから、幼稚園児、警察音楽隊が広島本通り商店街をパレードします。

「夏は交通安全運動の季節」

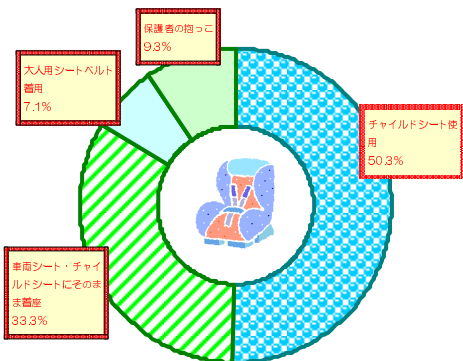


大丈夫じゃないよ!



大丈夫だな...

### チャイルドシート使用状況 (6歳未満)



2008年チャイルドシート使用状況全国調査

子どもを守る安全装備 チャイルドシート

チャイルドシートの使用率は50%

チャイルドシートを使用しない場合に多く見られる3つの乗車スタイルには、次のような危険があります。

! こんな乗せ方は危ない!!

- ◆「そのまま着座」の危険
  - ・エアバッグに跳ね飛ばされる危険
  - ・車外に放出される危険

◆「大人のシートベルト」の危険  
きちんと拘束されていないため、シートベルトからすり抜け、頭から上方向に飛び出したり、腰からずり下がったりする危険

◆「抱っこ」の危険  
通常の速度で事故に遭った場合、腕の力では抱えきれないので、腕から飛び出して天井やフロントガラスなどに激突する危険